

平成 23 年 9 月 26 日

各位

会社名 アンジェス MG 株式会社
代表者 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問合せ先 経営企画部長 鈴木 文彦
電話番号 03-5730-2480

大阪府／平成 23 年度知財顕彰、準グランプリ受賞のお知らせ
ー末梢動脈閉塞症に対する HGF(肝細胞増殖因子)遺伝子治療が対象ー

当社は、大阪府実施の平成 23 年度知財顕彰において、末梢動脈閉塞症に対する HGF(肝細胞増殖因子)遺伝子治療が、準グランプリを受賞いたしましたことをお知らせします。

大阪府発表ページ <http://www.pref.osaka.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=8176>

大阪府は、以下の主旨に基づき知財顕彰を実施されています。(募集要項より抜粋)

『大阪府では、府内外の大学等研究機関の特許権を活用して事業化している府内中小企業を表彰し、PRによるブランド化を支援します。

また、受賞企業が知財の伝道師活動(知財講演等を通じた普及啓発)を行うことにより、知財の有用性を広く周知し、大学等研究機関との連携や府内中小企業の知的財産の活用を促進します。』

これに対し当社は、メインプロジェクトである「末梢動脈閉塞症に対する HGF(肝細胞増殖因子)遺伝子治療」を提案し、審査会にて「技術面」、「インパクト面(市場規模・シェア、著名度、海外展開等)」、「経営戦略面」、「社会貢献面」、「受賞後の貢献活動面」を中心に審査を受け、大阪府が支援の必要性を総合的に勘案された結果、準グランプリを受賞させて頂くことになったものです。

当社は現在、米国・欧州などにおいて HGF 遺伝子を用いる末梢動脈閉塞症の国際共同第Ⅲ相臨床試験を計画しており、米国立衛生研究所による試験プロトコル(実施計画)の審査も完了し、実施に向け準備を進めている状況です。

当社社長の山田英は、「今回の準グランプリ受賞は、このような当社ビジネスプランに対し、大阪府から、暖かいご理解とご支援を頂くことができたものと、大変有り難く感謝いたしております。」と述べています。

なお、本件による本年度連結業績への影響はありません。

以上